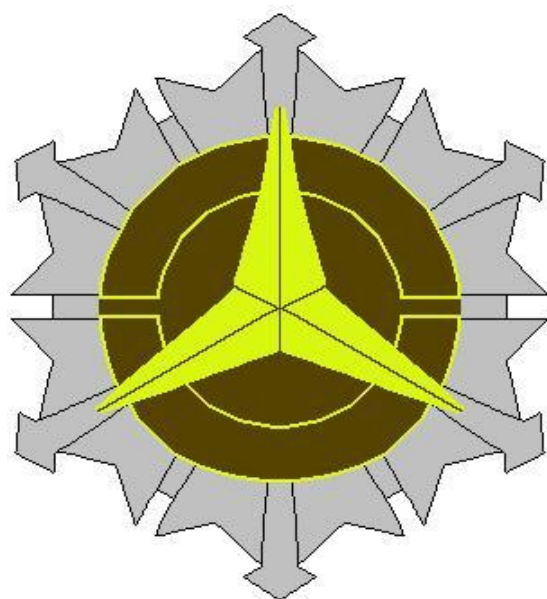


令和元年

火災・救急・救助統計



立山町消防本部

目 次

【火 災 統 計】

○火災概況	1
令和元年火災発生状況総括表	1
月別火災発生状況	2
過去 10 年間の地区別件数	2
気象別火災発生状況	3
火元建物用途別火災発生状況	3
出火時刻別火災発生状況	4
過去 10 年間の火災発生状況	5
過去 10 年間の火災発生件数と損害額	5
過去 10 年間の原因別出火件数	6

【救 急 ・ 救 助 統 計】

○救急概況	7
事故種別出動件数・搬送人員状況	7
月別・事故種別救急活動状況	8
時間別・事故種別救急活動状況	9
曜日別・事故種別救急活動状況	10
現場到着所要時間・地区別出動件数	11
年齢区分別・傷病程度別搬送人員	12
居住地別・事故種別搬送人員	12
収容医療機関別搬送人員	13
過去 10 年間の救急状況	13
・救急隊が行った救命処置の状況	14
救急隊員が行なった心肺停止傷病者に対する救命処置の状況	14
心肺停止前の重度傷病者に対する2処置の状況	14
過去5年間における心肺停止傷病者の生存率	14
・立山黒部アルペンルート救急状況	15
事故種別出動件数・搬送人員	15
月別・事故種別搬送人員	15
居住地別搬送人員	15
過去 10 年間の救急状況	15
・北陸自動車道救急状況	16
過去 10 年間の救急状況	16
・富山県ドクターヘリ要請状況	17
事故種別出動件数・搬送人員	17
月別・事故種別搬送人員	17
居住地別搬送人員	17
ランデブーポイント数	17
・富山市と立山町との消防相互応援協定	18
事故種別出動件数・搬送人員	18
過去5年間の救急状況	18
○救助・捜索概況	19
令和元年救助・捜索出動及び活動状況	19
過去3年間の救助・捜索出動及び活動状況	19
富山県消防防災ヘリコプター要請状況	19

火災統計

火 災 概 況

令和元年における火災発生件数は1件で、前年に比べ4件減少となりました。これは、立山町消防本部では過去最少件数です。

火災種別は、建物火災であり、損害額合計は5,732千円で、前年に比べ16,606千円の減少となっています。焼損面積は214㎡、焼損表面積は2㎡となっています。火災による負傷者は0名でした。

◇令和元年火災発生状況総括表

件 数		1				
区 分						
火 災 種 別		建物				
出 火 月 日		4月12日(金)				
出 火 時 刻 (推 定)		8時00分				
天 候	曇					
湿 度(%)	81.4					
風 向	南西					
風 速(m/s)	1.0					
気 温(℃)	6.5					
出 火 地 区		立山				
出 火 原 因 (推定含む)		調査中				
焼損面積(㎡)		214 (表) 2				
焼 損 棟 数	全 焼	1				
	半 焼					
	部 分 焼	1				
	ぼ や					
	計	2				
罹 災 世 帯 数	全 損	1				
	半 損					
	小 損	1				
罹 災 人 員						
死 傷 者	死 者					
	負 傷 者					
損 害 額 (千 円)	建 物	5,235				
	収 容 物	427				
	そ の 他	70				
	計	5,732				
住宅用火災警報器 設 置 状 況		無				

(表)・・表面積

◇月別火災発生状況

内 訳 月 別	出 火 件 数					焼 損 棟 数					焼損面積 (㎡)	損害額 (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や		
1												
2												
3												
4	1	1				2	1		1		214 (表) 2	5,732
5												
6												
7												
8												
9												
10												
11												
12												
合 計	1	1				2	1		1		214 (表) 2	5,732

(表)・・表面積

◇過去10年間の地区別件数

年 地 区	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	合 計
五百石	1	1		3	1	1			1		8
高 野				3					1		4
上 段			1		1		1				3
東 谷											
立 山	2	1	2				2	4	1	1	13
釜ヶ渕				1	1			3			5
下 段		1						1	1		3
大 森		2	1			1	1				5
利 田	2	1			1			2	1		7
新 川	1	1				2					4
合 計	6	7	4	7	4	4	4	10	5	1	52

◇気象別火災発生状況

天 候	件 数
晴	
曇	1
雨	
雪	
不 明	
合 計	1

湿 度(%)	件 数
0～19	
20～29	
30～39	
40～49	
50～59	
60～69	
70～79	
80～89	1
90～	
不 明	
合 計	1

風 速(m/s)	件 数
0.0～ 1.9	1
2.0～ 3.9	
4.0～ 5.9	
6.0～ 7.9	
8.0～ 9.9	
10.0～11.9	
12.0～13.9	
14.0～	
不 明	
合 計	1

◇火元建物用途別火災発生状況

損害状況 用 途 別	出 火 件 数 (件)	焼 損 面 積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)	損 害 額 (千円)
専 用 住 宅	1	214	2	5,732
合 計	1	214	2	5,732

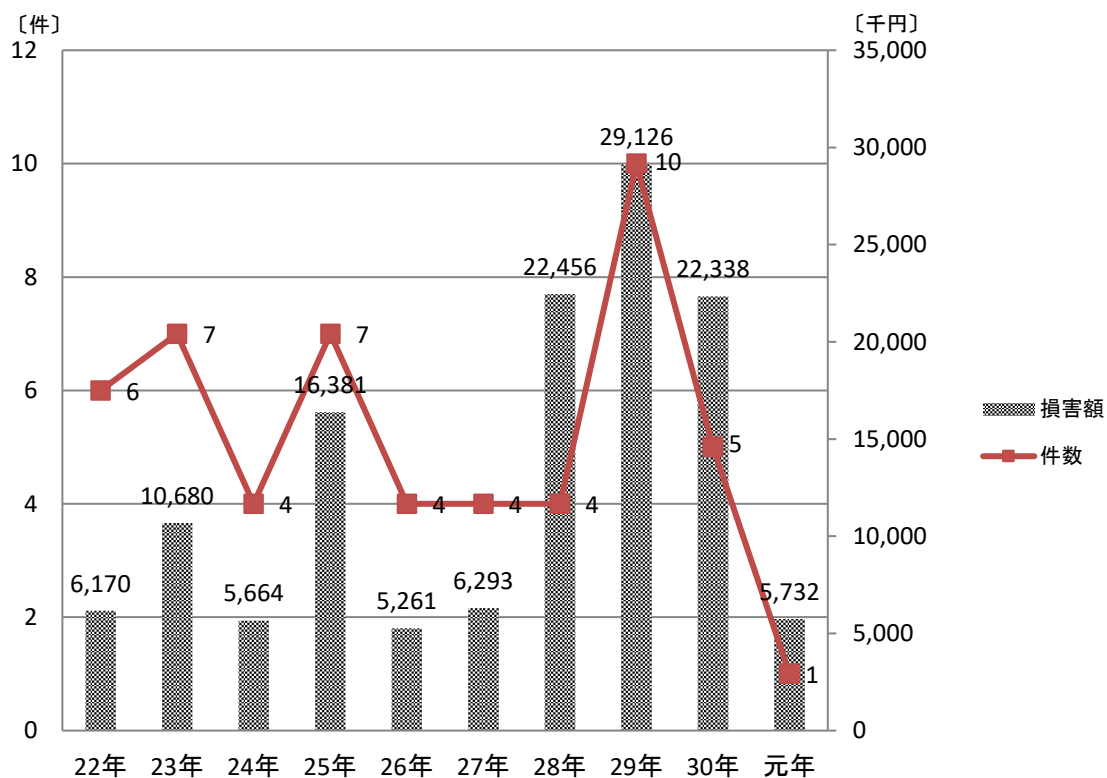
◇出火時刻別火災発生状況

区 分 時 刻	出 火 件 数					焼 損 棟 数					焼 損 面 積			死傷者		損 害 額 (千円)
	計	建 物	林 野	車 両	そ の 他	計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	建 物 (㎡)		林野 (a)	死 者	負 傷 者	
											床面積	表面積				
0 ～ 1																
1 ～ 2																
2 ～ 3																
3 ～ 4																
4 ～ 5																
5 ～ 6																
6 ～ 7																
7 ～ 8																
8 ～ 9	1	1				2	1		1		214	2				5,732
9 ～ 10																
10 ～ 11																
11 ～ 12																
12 ～ 13																
13 ～ 14																
14 ～ 15																
15 ～ 16																
16 ～ 17																
17 ～ 18																
18 ～ 19																
19 ～ 20																
20 ～ 21																
21 ～ 22																
22 ～ 23																
23 ～ 24																
不 明																
合 計	1	1				2	1		1		214	2				5,732

◇過去10年間の火災発生状況

区分 年	件 数	焼 損 面 積				損 害 額(千円)
		建 物(m ²)	表面積	林野・その他	車両	
平成 22	6	158	58			6,170
平成 23	7	284	19		1台	10,680
平成 24	4	64	16		1台	5,664
平成 25	7	899	2			16,381
平成 26	4	159			5台	5,261
平成 27	4	264		1基	2台	6,293
平成 28	4	801		41a		22,456
平成 29	10	334	38		3台	29,126
平成 30	5	780	4			22,338
令和 元	1	214	2			5,732
平均	5.2					

◇過去10年間の火災発生件数と損害額



◇過去10年間の原因別出火件数

年 原因別	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元	合計
たばこ		1		2			1				4
ガス燃焼機器	1	1						1			3
ストーブ		1			1	1			1		4
ボイラー	1						1				2
ライター								2			2
飛び火		1		1							2
取扱い不注意(危険物)											
電気機器類		1						1			2
電灯電気等の配線			1	2				2			5
漏洩放電											
たき火・残火									1		1
野火				1	1		1				3
スプレー缶爆発											0
車両機関内配線								1			1
車両衝突								1			1
放火(疑い含む)	2		1						2		5
不明・調査中		1	1	1				2		1	6
自然発火											
焼身自殺							1				1
落雷			1		1				1		3
製造機器	1				1						2
乾燥機	1	1									2
可燃性ガス引火						1					1
エンジン発火						1					1
ブレーキ過熱						1					1

※出火原因については推定を含みます。

救急・救助統計

救 急 概 況

令和元年中の救急出動件数(立山黒部アルペンルート、北陸自動車道を含む)は、1,039件で前年の1,177件に対し138件減少し、搬送人員は、938人(男489人、女449人)で前年の1,092人に比べ154人の減少となりました。

出動事故種別では、急病事故が675件(65.0%)であり、次いで一般負傷事故182件(17.5%)、転院搬送86件(8.2%)、交通事故60件(5.8%)、その他の事故種別が36件(3.5%)となりました。

立山黒部アルペンルートの出動件数は、96件で前年の78件に対し18件の増加となりました。

北陸自動車道の出動件数は、1件で前年の0件に対し1件の増加となりました。

○事故種別出動件数・搬送人員状況

単位： 上段：件
下段：人

事故種別 区 分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他				計
											転 院	医 師	資 機 材	そ の 他	
出 動 件 数				60	14	5	182	1	8	675	86	6		2	1,039
搬 送 人 員				49	14	5	163	1	5	619	82				938

○月別・事故種別救急活動状況

単位： 上段：件
下段：人

事故種別 月 別		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損行為	急 病	そ の 他				計
												転 院	医 師	資 機材	そ の 他	
1	出動件数				3	1		19			67	4			1	95
	搬送人員				2	1		17			64	4				88
2	出動件数				6	1		5			54	4				70
	搬送人員				5	1		5			47	4				62
3	出動件数				7	1	1	9			38	7				63
	搬送人員				6	1	1	8			34	7				57
4	出動件数				4	1		12			44	2	2			65
	搬送人員				3	1		12			43	2				61
5	出動件数				5	1		16		2	46	9				79
	搬送人員				4	1		15		1	41	9				71
6	出動件数				7		3	13		1	73	9	3			109
	搬送人員				6		3	13		0	72	9				103
7	出動件数				3	2		14	1	1	61	14				96
	搬送人員				2	2		12	1	1	54	12				84
8	出動件数				8	1	1	22			74	7				113
	搬送人員				7	1	1	18			68	6				101
9	出動件数				3	2		21		1	58	8				93
	搬送人員				1	2		17		1	53	7				81
10	出動件数				8	3		18			58	7	1			95
	搬送人員				7	3		16			50	7				83
11	出動件数				3	1		13		1	53	12				83
	搬送人員				4	1		13		1	49	12				80
12	出動件数				3			20		2	49	3			1	78
	搬送人員				2			17		1	44	3				67
計	出動件数				60	14	5	182	1	8	675	86	6		2	1,039
	搬送人員				49	14	5	163	1	5	619	82				938

○時間別・事故種別救急活動状況

単位：上段：件
下段：人

事故種別 時間別		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				計
												転 院	医 師	資 機 材	そ の 他	
0～2	出動件数				1			7	1		28					37
	搬送人員				1			7	1		26					35
2～4	出動件数				1	1		4		1	28					35
	搬送人員				1	1		4		1	27					34
4～6	出動件数				1			5			30					36
	搬送人員							5			30					35
6～8	出動件数				5	2		14		1	56				1	79
	搬送人員				4	2		13		1	52					72
8～10	出動件数				6	2	1	21		2	90	14				136
	搬送人員				5	2	1	19		1	82	14				124
10～12	出動件数				7	4		23		2	68	28	2			134
	搬送人員				7	4		20		1	62	28				122
12～14	出動件数				10	2	3	29		1	75	12	2		1	135
	搬送人員				9	2	3	25		1	69	12				121
14～16	出動件数				14	1	1	26		1	73	7	1			124
	搬送人員				11	1	1	22			67	6				108
16～18	出動件数				8	2		22			73	9	1			115
	搬送人員				6	2		20			61	9				98
18～20	出動件数				4			14			65	7				90
	搬送人員				4			11			63	7				85
20～22	出動件数				1			12			53	6				72
	搬送人員				1			11			46	4				62
22～24	出動件数				2			5			36	3				46
	搬送人員							6			34	2				42
計	出動件数				60	14	5	182	1	8	675	86	6		2	1,039
	搬送人員				49	14	5	163	1	5	619	82				938

○曜日別・事故種別救急活動状況

単位：上段：件
下段：人

事故種別 曜日別		火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行為	急 病	そ の 他				計
												転 院	医 師	資 機 材	そ の 他	
月	出動件数				9		2	27		1	109	19	4			171
	搬送人員				7		2	26			99	18				152
火	出動件数				8	3		27			86	16				140
	搬送人員				6	3		23			77	16				125
水	出動件数				7	3		26		1	92	16			1	146
	搬送人員				7	3		23		1	80	16				130
木	出動件数				11	3		25		1	68	9	1		1	119
	搬送人員				9	3		22			64	9				107
金	出動件数				4	2		18		1	87	11				123
	搬送人員				4	2		17		1	82	11				117
土	出動件数				12	2	2	28		3	107	8	1			163
	搬送人員				10	2	2	27		2	100	7				150
日	出動件数				9	1	1	31	1	1	126	7				177
	搬送人員				6	1	1	25	1	1	117	5				157
計	出動件数				60	14	5	182	1	8	675	86	6		2	1,039
	搬送人員				49	14	5	163	1	5	619	82				938

○現場到着所要時間・地区別出動件数

単位：件

地区 所要時間	高野	五百石	下段	大森	新川	釜ヶ淵	上段	利田	東谷	立山	管外	計
3分未満	70	80	15	1	2		1	1		25		195
3分以上 5分未満	26	116	55	8	17		6	2		7		237
5分以上 10分未満	23	42	19	59	86	54	49	67	17	51	1	468
10分以上 20分未満		1	3		4		4	6	2	54		74
20分以上				1						64		65
計	119	239	92	69	109	54	60	76	19	201	1	1,039
最短時間	0分 6秒	1分 9秒	1分 34秒	0分 3秒	2分 21秒	5分 6秒	2分 56秒	2分 26秒	5分 23秒	0分 0秒	8分 10秒	
最長時間	8分 10秒	10分 41秒	11分 44秒	34分 46秒	11分 13秒	9分 15秒	13分 47秒	13分 45秒	11分 49秒	80分 55秒	8分 10秒	
平均時間	3分 0秒	3分 43秒	4分 11秒	6分 26秒	6分 14秒	6分 46秒	6分 58秒	7分 22秒	8分 46秒	17分 54秒	8分 10秒	

※「現場到着所要時間」119番通報覚知から救急隊現場到着までの時間

現場到着前に途中引揚げとなった場合は、引揚げ時間を現場到着時間とする。

※立山地区の所要時間・件数は、立山黒部アルペンルートへの出動及び室堂救急隊分遣所からの出動を含む。

○年齢区分別・傷病程度別搬送人員

単位：人

事故種別 区 分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	計
新 生 児												
乳 幼 児				1			7			26		34
少 年				6		3	10			14	3	36
成 人				21	11	2	24		5	147	15	225
高 齢 者				21	3		122	1		432	64	643
計				49	14	5	163	1	5	619	82	938
死 亡									2	1		3
重 症				1	1		5		1	35	4	47
中 等 症				13	7		77		1	280	68	446
軽 症				35	6	5	80	1	1	302	10	440
そ の 他							1			1		2

新生児…生後28日未満の者

乳幼児…生後28日以上満7歳未満の者

少 年…満7歳以上満18歳未満の者

成 人…満18歳以上満65歳未満の者

高齢者…満65歳以上の者

死 亡…初診時において、死亡が確認されたもの

重 症…傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの

中等症…傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの

軽 症…傷病の程度が入院を必要としないもの

その他…医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの
(消防防災ヘリでの搬送含む)

○居住地別・事故種別搬送人員

単位：人

事故種別 区 分	火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自損 行為	急 病	そ の 他	計
管 内				26	5	1	125	1	3	535	66	762
管 外				22	9	4	37		2	80	16	170
そ の 他				1			1			4		6
計				49	14	5	163	1	5	619	82	938

* 管 内…立山町に住所を有する者

* 管 外…管内以外の国内に住所を有している者

* その他…外国人旅行者及び住所不明者等

○収容医療機関別搬送人員

単位：人

事故種別 医療機関別		急 病		交 通		一般負傷		そ の 他		計	
		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外		うち 管外	
救急告示医療機関	国 立	8	8	1	1	3	3	3	3	15	15
	公 立	377	356	35	34	94	89	80	79	586	558
	公 的	180	180	9	9	50	50	23	23	262	262
	私 病 院	43	3	3		12	3	1		59	6
	的 診療所					1	1			1	1
	小 計	608	547	48	44	160	146	107	105	923	842
その他の医療機関	国 立										
	公 立					1	1			1	1
	公 的	2	2	1	1					3	3
	私 病 院	2	2			1	1			3	3
	的 診療所	6	2							6	2
	そ の 他	1				1				2	
	小 計	11	6	1	1	3	2	0	0	15	9
合 計	国 立	8	8	1	1	3	3	3	3	15	15
	公 立	377	356	35	34	95	90	80	79	587	559
	公 的	182	182	10	10	50	50	23	23	265	265
	私 病 院	45	5	3		13	4	1		62	9
	的 診療所	6	2			1	1			7	3
	そ の 他	1				1				2	
合 計		619	553	49	45	163	148	107	105	938	851

○過去10年間の救急状況

単位：上段：件
下段：人

区 分	年	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元
出 動 件 数		1,095	1,110	1,136	1,098	1,024	1,089	1,162	1,129	1,177	1,039
搬 送 人 員		976	1,035	1,043	1,007	948	979	1,076	1,050	1,092	938

※平成25年までは、舟橋村救急委託出動の件数(人員)を含む。

救急隊が行なった救命処置の状況

○救急隊員が行なった心肺停止傷病者に対する救命処置の状況

単位：件

処置項目 \ 事故種別	急病	自損	交通事故	その他	計
心肺蘇生法	12	3			15
気道確保	12	3			15
※うちラリングアルチューブ等	2	1			3
※うち気管挿管	4				4
除細動	1				1
※静脈路確保（輸液）	5				5
※うち薬剤投与	5				5

※救急救命士による特定行為。

○心肺停止前の重度傷病者に対する2処置（静脈路確保及び輸液、血糖測定並びに低血糖発作症例へのブドウ糖溶液の投与）の状況

単位：件

処置項目 \ 事故種別	急病	一般	交通	自損	転院	その他	計
※静脈路確保（輸液）	5				1	1	7
※血糖測定	150	7	5	1	3		166
※うちブドウ糖投与	6		1				7

※平成27年7月1日から、認定救急救命士が上記の処置実施可能。

○過去5年間における心肺停止傷病者の生存率

	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元	合計
救急出動件数（件）	1,089	1,162	1,129	1,177	1,039	5,596
心肺停止傷病者搬送人員（人）	26	26	34	35	17	138
うち、1ヶ月後生存者数（人）	1	1	0	1	3	6
1ヶ月後生存率	3.8%	3.8%	0.0%	2.9%	17.6%	4.3%
うち、社会復帰者数（人）	1	0	0	0	3	4
社会復帰率	3.8%	0.0%	0.0%	0.0%	17.6%	2.9%
市民が目撃した心肺停止症例（人）	1	1	3	2	2	9
うち、1ヶ月後生存者数（人）	1	1	0	0	2	4
1ヶ月後生存率	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	44.4%
うち、社会復帰者数（人）	1	0	0	0	2	3
社会復帰率	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	33.3%

※住民が目撃した心肺停止症例については、心原性（心臓に何らかの異常が生じたもの）に限る。

立山黒部アルペンルート救急状況

昭和46年7月から立山黒部アルペンルート救急業務開始。

出動件数 96件（前年 78件）

搬送人員 59人（前年 50人）

○事故種別出動件数・搬送人員

単位：件、人

区分 種別	件数	搬送人員	性別		傷病程度別				
			男	女	死亡	重症	中等症	軽症	その他
急病	48	32	21	11		4	13	14	1
一般負傷	32	21	11	10			6	14	1
転院搬送	8	4	2	2			2	2	
交通事故	1	1	1				1		
医師搬送	6								
労働災害	1	1	1			1			
計	96	59	36	23		5	22	30	2

○月別・事故種別搬送人員

単位：人

区分 月	急病		一般負傷		転院搬送		医師搬送		交通事故		労働災害		計		合計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
4月	2			1									2	1	3
5月	1		1	2									2	2	4
6月	4	3		1									4	4	8
7月	5	4	2	2	2						1		10	6	16
8月	4	1	2	2		1			1				7	4	11
9月		3	3	2		1							3	6	9
10月	4		1										5		5
11月	1		2										3		3
計	21	11	11	10	2	2			1		1		36	23	59

※立山黒部アルペンルート開通期間は、毎年4月中旬から11月末まで。

○居住地別搬送人員

単位：人

区分 種別	男	女	計
管内		2	2
管外	36	21	57
計	36	23	59

○過去10年間の救急状況

単位： 上段：件
下段：人

区分	年	平成22	平成23	平成24	平成25	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
		22	23	24	25	26	27	28	29	30	元
出動件数		59	62	71	51	53	89	86	87	78	96
搬送人員		38	41	46	35	38	53	62	60	50	59

北陸自動車道救急状況

昭和55年12月11日に日本道路公団と「救急業務に関する委託契約」を締結。

平成17年10月1日、日本道路公団民営化。

北陸自動車道は、中日本高速道路株式会社が経営引継ぎ。

立山町管轄 上り(金沢方面) 立山IC～流杉SIC、下り(新潟方面) 立山IC～滑川IC

出 動 件 数 1件 (前年 0件)

搬 送 人 員 0人 (前年 0人)

○過去10年間の救急状況

単位： 上段：件
下段：人

区 分 \ 年	平成 22	平成 23	平成 24	平成 25	平成 26	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元
出 動 件 数	1	4	3	4	3	3	1	5	0	1
搬 送 人 員	2	3	3	5	2	3	3	2	0	0

富山県ドクターヘリ要請状況

平成27年8月24日から運行開始。基地病院である富山県立中央病院の屋上ヘリポートに待機し重篤な傷病者に対し早期に医師や看護師が処置を行い、救命率向上を図ることを目的に富山県ドクターヘリが導入されました。

要 請 件 数 44件（前年 55件）

搬 送 人 員 28人（前年 35人）

○事故種別出動件数・搬送人員

単位：件、人

区 分 種 別	件 数	搬送人員	性 別		傷 病 程 度 別				
			男	女	死 亡	重 症	中等症	軽 症	その他
交 通	3	1	1				1		
一般負傷	8	5	1	4		1	3	1	
急 病	31	21	13	8		4	15	1	1
上記以外	2	1	1				1		
計	44	28	16	12		5	20	2	1

○月別・事故種別搬送人員

単位：人

区 分 月	急 病		交 通		一般負傷		そ の 他		計		合 計
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	
1月											
2月											
3月		2								2	2
4月	4					1			4	1	5
5月											
6月	1	3	1			1			2	4	6
7月	2	1							2	1	3
8月	2								2		2
9月	2	1			1	1	1		4	2	6
10月	1	1							1	1	2
11月	1					1			1	1	2
12月											
計	13	8	1		1	4	1		16	12	28

○居住地別搬送人員

単位：人

区 分 種 別	男	女	計
管 内	7	6	13
管 外	9	6	15
計	16	12	28

○ランデブーポイント数

（令和元年12月24日現在）

富山県全体	603箇所
うち立山町	35箇所

※「ランデブーポイント」
傷病者を乗せた救急車とドクターヘリが合流するため、事前に設定した場所。

富山市と立山町との消防相互応援協定

平成23年7月28日に富山市と「富山市と立山町との消防相互応援協定」を締結。

出動依頼件数 0件（前年 6件）

搬送人員 0人（前年 5人）

○事故種別出動件数・搬送人員

単位：件、人

区分 種別	件 数	搬 送 人 員	性 別		傷 病 程 度 別				
			男	女	死亡	重症	中等症	軽症	その他
急 病	0	0							
計	0	0							

※「富山市と立山町との消防相互応援協定」とは、横江（立山地区）、千垣、芦峯寺、千寿ヶ原の地区で緊急性及び特殊性の高い救急事案について立山町の要請に基づき富山市（小見救急隊）が救急応援出動するものです。

※立山黒部アルペンルートでの事故は協定の対象外となります。

○過去5年間の救急状況

上 段：件

単 位：

下 段：人

区 分 \ 年	平成 27	平成 28	平成 29	平成 30	令和 元
出 動 件 数	0	1	4	6	0
搬 送 人 員	0	1	2	5	0

令和元年 なし

平成30年

No	事故種別	内 容	搬 送 隊	備 考
1	急 病	腹 痛	立山救急隊	
2	急 病	心肺停止	小見救急隊	
3	急 病	心肺停止		不搬送
4	急 病	意識消失	小見救急隊	
5	急 病	脳卒中疑い	小見救急隊	ドクターヘリ搬送
6	急 病	胸 苦	小見救急隊	ドクターヘリ搬送

平成29年

訂正

No	事故種別	内 容	搬 送 隊	備 考
1	一般負傷	心肺停止	小見救急隊	
2	急 病	意識消失	立山救急隊	
3	交 通	頭部外傷	小見救急隊	ドクターヘリ搬送
4	一般負傷	蜂 刺 症	立山救急隊	

平成28年

No	事故種別	内 容	搬 送 隊	備 考
1	急 病	意識消失	小見救急隊	

平成27年 なし

救 助 ・ 捜 索 概 況

令和元年中の救助・捜索出動件数は17件で、前年の11件に比べ6件の増となりました。
捜索については1件です。

○令和元年 救助・捜索出動及び活動状況

単位：件、人

区 分 \ 月			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
救 助 件 数					2	1	1	2	2	3	1	2		2	16
捜 索 件 数														1	1
救 助 ・ 捜 索 人 員					2	1		1		2	1			1	8
事 故 種 別 出 動 件 数	火 災	建 物													
		建物以外													
	交 通 事 故				1			1		1	1	1		2	7
	水 難 事 故				1										1
	風 水 害 等 自 然 災 害														
	機 械 に よ る 事 故								1						1
	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故														
	爆 発 事 故														
	建 物 等 に よ る 事 故								1						1
	そ の 他 の 事 故					1	1		1	2		1			6
	捜 索													1	1
合 計					2	1	1	2	2	3	1	2		3	17

○過去3年間の救助・捜索出動及び活動状況

単位：件、人

区 分 \ 年	平 成 29 年	平 成 30 年	令 和 元 年
救 助 件 数	26	8	16
捜 索 件 数	4	3	1
救 助 ・ 捜 索 人 員	23	11	8

○富山県消防防災ヘリコプター要請状況

単位：件、人

区 分 \ 年	令 和 元 年
救 助 要 請 件 数	0
救 急 要 請 件 数	3
救 助 人 員	0

※富山県には、富山県消防防災ヘリコプター「とやま」の他に
富山県ドクターヘリや富山県警察航空機「つるぎ」があり事故
内容に応じて連携し、活動することがあります。

2019 年度 全国統一防火標語

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

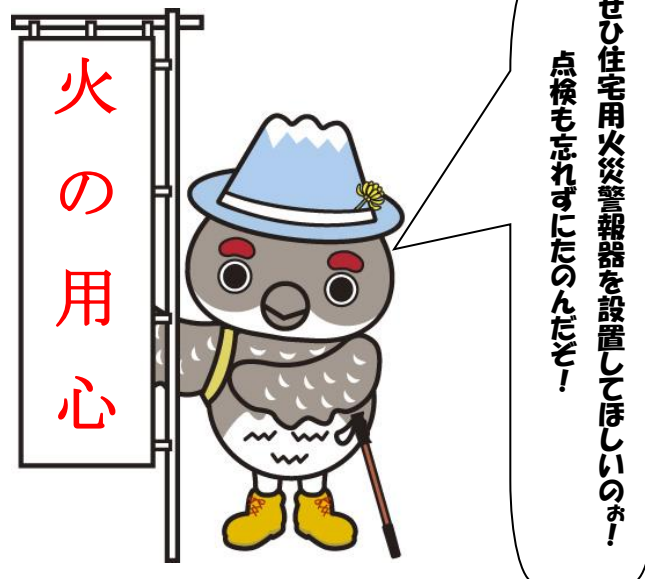
住宅用火災警報器を設置しましょう！

－購入したまま取り付けずに放置していませんか？－

まだ設置されていないご家庭は早急に設置をお願いします。

住宅火災警報器の維持管理について

- ・ 定期的に動作するか確認してください。
- ・ 電池や本体に寿命がありますので、交換時期を確認してください。



立山町マスコットキャラクター「らいじい」

〒930-3265 富山県中新川郡立山町米沢 36

立山町消防本部・署

TEL 076-463-0005

FAX 076-463-1610

E-mail: syoubou@town.tateyama.lg.jp

編集・発行 立山町消防署 通信指令係